



# 9月3日にあらフェス開催 異色レスラーが魅力伝える

七郷・荒井  
エリアを  
仙台ギグス  
と探検する  
ここだけメディア

## あらっE

第26号  
2017年8月24日

河北新報社

荒井地区の賑わいづくりと地下鉄東西線利用促進を目指す一大イベント「あらフェス」が、9月3日(日)に東西線荒井駅周辺の7会場で開催されます。荒井地区を愛し、荒井駅の乗車率アップを自らの使命とする緑色のヒーロー「いぐね・アライ」が、「あらフェス2017秋の荒井でまち巡り！」の情報をさっそく入手、ここが「イグネス」とリポートします。

こんにちは！「あらっE」紙面初登場のいぐね・アライです。もうすぐ、こととして3回目となる「あらフェス」がやってきますね。当日を迎える前に、楽しみ方を知っておいた方がイグネス!? というところで、私が「あらフェス」の見どころを紹介しますよー。



3回目の今年は何カ所で開催



「ひかりの散歩みち」で光のトンネルを歩いてみよう(荒井駅屋上)

7会場の中でも注目のスポットが、9月1日才



新しい人工芝でスポーツ体験

**いぐね・アライ**  
(職業) 居久根の林を愛でるレスラー  
(必殺技) フライング・イグネアタック  
(好きな施設) アライデザインセンター1と2  
(好きな言葉) いぎなりイグネス!  
(尊敬するレスラー) 桜庭和志(総合格闘家)



荒井東1号公園「SPIA」では、サッカーとテニスが体験できる(年齢制限あり)

オープン予定の荒井東1号公園内にある運動施設「SPIA(スピア)」です。当日は真新しい人工芝コートでサッカー(小学生以下)とテニス(小学4年生以下)を体験できるんだとか。私も小学生に戻りたいな!



人と人がつながれる仙台ギグスでの「荒井なないるマルシェ」(写真は、アライデザインセンターでのこれまでの様子)



景品が当たるスタンプリー

次に魅力的な場所は、今年5月に荒井駅前に誕生したライブハウス「仙台ギグス」です。「あらフェス」では、手づくり菓子や雑貨などが並び、ものづくりワークショップが催される「荒井なないるマルシェ」のほか、焼き鳥やビールの屋台も出るそうですよ。



仙台ギグスでうまいもん探し

荒井駅前広場ではフードブースが大集合し、荒井車両基地では地下鉄の車両が見学できるなど、楽しい企画が目白押し「あらフェス」。

**「あらフェス2017」秋の荒井でまち巡り!**  
【開催日時】9月3日(日)午前10時~午後3時  
※「ひかりの散歩みち」(荒井駅屋上)のみ、日没から午後8時まで  
【会場】地下鉄東西線荒井駅周辺の7会場  
・荒井駅前広場 ・荒井車両基地 ・荒井駅屋上  
・仙台ギグス ・ナイス住まいの情報館荒井センター  
・アライデザインセンター ・荒井東1号公園SPIA  
【問合せ】一般社団法人荒井タウンマネジメント  
TEL: 022-352-4774 E-mail: info@arai-tm.com



荒井駅前広場にはフードブースが大集合



地下鉄の車両が見学できる(荒井車両基地)

ぐね・アライも、お忍びで遊びに行こうと企んでおります。

**発行** 河北新報社販売部  
**協力** 河北仙版荒井支店 河北新報六丁目販売所  
**発行日** 原則毎月第4木曜日

## 荒井在住の市民カメラマン菅野博典さんと歩く あら、Eみつけ!



**ここは、アメリカ?**  
米の高級住宅地ビバリーヒルズが荒井にもあった!? おしゃれな街並みですね。有名なスターに会えるかも?



**復興へ絆を強めて**  
大震災からの復興には絆が大切。仲良くじゃれ合う子犬たちも、荒井の未来を見つめています。



**肉をワシ掴み!**  
ナイフを持って肉をワシ掴み! 鋭い目つきで獲物を狙う。食欲旺盛な姿が、とてもステキ☆



**クラゲ神秘的**  
ここは暗闇の世界。ふわりふわりとクラゲが舞う。幻想的な雰囲気、思わず見入ってしまいます。

**参加者募集!**  
一緒に「あら、Eみつけ!」しませんか?  
「あら、Eみつけ!」は、気になった風景や物を撮影しながら街歩きを楽しむワークショップです。  
【開催日】8月31日(木) 午前10時半~  
【場所】あらっE編集室  
【問合せ】河北新報社販売部 022-211-1302  
担当/ 島山・伊東



ゆっくり歩くといろんなものが見えておもしろいよー

あらっE!  
いきなしまつるっちゃ!  
河北新報 PR 大使  
**仙台弁こけし**  
作: ジュコ  
ビッキ



「蛙うるさいなあ  
寝れないよ…」

「蛙よりイビキが  
うるさいってば…」



荒浜の海で拾い上げた材料で明かりをつくる参加者

**せんだい 3.11 メモリアル交流館**

【所在地】荒井杏形 85-4 (地下鉄東西線荒井駅舎内)  
【TEL】022-390-9022  
【開館時間】午前10時～午後5時  
【休館日】毎週月曜日(祝日の場合はその翌日)、  
祝日の翌日(土・日曜日、祝日を除く)、年末年始、  
臨時休館日



せんだい3.11メモリアル交流館の田沢さん

3・11の経験と記憶を  
伝え、残し、つないでい  
く拠点せんだい3・11メ  
モリアル交流館の屋上を  
使ったイベント「屋上ナ  
イトガーデン」が、8月  
4日に開かれました。  
屋上の庭園を開放した  
会場では、荒浜の海で拾  
った材料で明かりをつく  
るワークショップや地場  
野菜の販売などがありま  
した。参加者は、夜空を  
眺めながら、仙台市の東

部沿岸地域の食材を味わ  
いました。  
せんだい3・11メモリ  
アル交流館の田沢絃子さ  
ん(35)は「震災以降の  
さまざまな物語を通じて、  
今だからこそできる地域  
との関係性を感じて欲し  
い。東部沿岸地区の豊か  
な地域資源を発信する交  
流の場にもしていきたい  
」と話してくれました。  
来場した荒井在住の会

レポート  
荒井駅の屋上で「ナイトガーデン」  
せんだい3・11メモリアル交流館

市民ライター  
沼里 理恵

**日本の武将隊パワー**  
杜の都仙台に集結!!

伊達政宗公生誕450年記念  
**生誕祭**

2017.9.18(日/祝)  
【開場】13:30-14:30 | 19:20(開演)  
会場 SENDAI GIGS 入場料 2,500円(税込)  
※公演の内容に関するお問い合わせは、ハートアンドブレン TEL022-748-4830

ことは伊達政宗公生  
誕から450年の記念の  
年にあたります。奥州・  
仙台おもてなし集団「伊  
達武将隊」と一緒に、政  
宗公の生誕を盛大に祝う  
イベント「生誕祭」が9  
月18日、荒井のライブホ  
ールで開催されます。  
政宗公が生まれた山形  
県から「やまがた愛の武  
将隊」が駆け付けるほ  
か、「名古屋おもてなし  
武将隊」「熊本城おもて  
なし武将隊」など全国6  
つの武将隊が集結しま  
す。各地方の武将隊の華  
麗な演武で盛り上がる熱  
いステージパフォーマンス  
立見鑑賞席となります。

会場はライブホール  
「仙台ギグス」で地下鉄  
東西線荒井駅から徒歩1  
分です。開催時間は午後  
2時半から7時20分ま  
で。入場料は2,500円  
(税込)。別途1ドリン  
ク代500円がかかります。  
残りの席は、1階の  
立見鑑賞席となります。

イベント

全国の6つの武将隊が荒井に集結  
政宗公「生誕祭」9月18日に開催

市民ライター  
阿部 えりこ

**伊達政宗公生誕 450 年記念「生誕祭」**

【日程】9月18日(月・祝) 午後2時半～7時20分  
【場所】仙台ギグス(荒井央取東3-2)  
【問合せ】エフエム仙台サウンズ TEL022-265-7716  
※公演の内容に関するお問い合わせは、ハートアンドブレン TEL022-748-4830



ロビーなどに休憩スベ  
スを設けます。  
当日は、エフエム仙台  
「響鳴乱舞! 仙台DA  
TEAMON」のラジオ  
番組の公開録音もあり、  
武将隊と会場が一緒にな  
つてつくる感動の瞬間を  
共有することができま  
す。

**仙台弁こけし**  
なんたりかんたり  
グッズ発売中!  
まんずよろすくねー!

仙台弁こけし 検索 [www.kokesu.com](http://www.kokesu.com)

**「あらっE」の感想 [募集中]**

「あらっE」の感想を募集しています。  
感想を寄せてくれた方々の中から抽選で5  
名様に「かほびオン特製 QUO カード (500  
円分)」をプレゼントします。  
<締め切り> 9月11日(月) 到着分まで

※当選は賞品の発送をもって代えさせていただきます。  
※ご記入いただいた個人情報は、河北新報社と河北新報販売店  
で適切に管理し、各種案内・連絡に利用することもございます。  
「あらっE」編集室 (河北仙飯荒井支店内)  
仙台市若林区荒井大場伝 20-12  
TEL: 022-287-3050 FAX: 022-287-3055  
E-mail: ara-e@po.kahoku.co.jp

次号は9月28日(木)発行予定

**短歌のすゝめ**

少しずつ ああ少しずつ  
戻りゆく  
洗濯できる お米が買える

仙台市青葉区/村岡 美知子  
《「河北歌壇」2011年5月15日掲載》

3・11以後の窮乏生活を思いなが  
ら鑑賞しなければならぬ一首で  
す。  
これから以後の生活がどうなるの  
かの目途が立たないままの毎日な  
ら、かすかな回復が実感として体験  
でき始めたころの思いが「少しづつ  
ああ少しづつ」に込められている作  
品です。  
洗濯や食料の調達といった生活の  
基礎たるべきことがやっとなら出来  
るようになった震災後の喜びが「女  
子の目」を通して詠われた佳作だ  
と思います。  
「うれしい」と叫ばなくても、そ  
の思いは十分伝わってきます。  
(現代歌人協会会員 六丁の目町・佐藤成寛)

**編集後記**

ことしは政宗公の記念の年ということもあ  
り、さまざまなイベントで伊達武将隊に出合え  
る機会が多くなりました。450年経た現在  
も私たち仙台市民をワクワクさせてくれる、伊  
達政宗公パワーを改めて感じます。  
(市民ライター 阿部 えりこ)

様変わりする荒井地区。田園地帯のイメージ  
は薄れつつあります。寂しい半面「副都心」へ  
の期待が高まります。お米と言えば、販売店が  
自宅まで届けてくれるありがたいサービスがあ  
りますよ。詳しいことは河北仙飯の販売店へ。  
(編集室 伊東 剛)

「あらっE」2017の取材を進めていく  
うちに、「いぐね・アライ」なる人物と出会う  
ことになりました。ほかに「八木山ベニーや  
んやん」が存在すること。地下鉄東西線の  
各駅に潜む謎に今後目も離せません(笑)  
(編集室 島山 茂樹)

**参加者募集中 「あらっE」市民ライター講座**

あらっE編集室は、七郷・荒井エリアの魅力を発信  
したい方向けの「市民ライター講座」を開きます。  
取材方法、原稿の書き方などが学べます。誰でも参  
加できます。気軽に申し込みください。

▼開催日/9月15日(金) 午前10時～正午  
▼場所/荒井タウンマネジメント  
(荒井御散田3 アライデザインセンター 202)  
▼問い合わせ/河北新報社販売部(担当・島山、伊東)  
TEL022-211-1302  
E-Mail: ara-e@po.kahoku.co.jp

「一緒に七郷・荒井の魅力を発信しましょう」と呼びかける  
「あらっE」市民ライター